

R2年  
12月号

# みどりのアスパラガス

北広島市しょうがい児者を持つ親の会  
発行責任者 加藤裕子



234号

<http://oyanokai.sunnyday.jp/>



◆2020年も終わろうとしています。今年の1月には「今年こそは…」「今年の目標は…」とか、一応考えていたはずですが、それも今となっては何だったのかさえ思い出せない……。今年一年は出来ないこと、我慢すること、困ったこともあったが、当たり前の大切さ、普通であることの幸せを今一度考える月日となりました。市庁舎5階のブルーのイルミネーションの点灯は今も続いています……。日々の生活を見えないところで支えていただいている多くの方たちに感謝を忘れずに…と改めて思います。そうだ!! 建設中のFビレッジのイルミネーションもチェックしなくては!! ◆



中止  
のお知らせ

## ◆新年会・成人を祝う会◆

毎年恒例の新年会・成人を祝う会は、中止となりました。成人を迎える会員の方には別の形で今年度はお祝いをさせていただく予定です。

## ◆親の会主催 学習会

次年度にまた仕切り直して企画いたします。

## ◆スキー教室

(公民館活動推進事業：旧フレンドリーセンター事業)

令和3年1月に予定されていたスキー教室は中止となりました。年に一度のスキーを体験する機会が、このスキー教室である会員さんもいらっしまったと思います。

また次の機会を楽しみに!

## ◆施設開放事業 (社) 北ひろしま福祉会 北広島市委託事業

12月下旬に予定されていた第61回施設開放事業は中止となりました。

毎年様々な企画で楽しませていただく企画でした。来年を楽しみに!



賛助会員ご入会  
ありがとうございました

特定非営利活動法人 フェアリー様

※掲載が遅くなり、申し訳ございません。



会員の皆様へご連絡

次回の青空会は……

令和3年2月の青空会は、第二木曜日が祝日のため、令和3年2月4日(木)に変更いたします。



# Web セミナー等 のお知らせ

## 公開講座

### 発達障がいのある子どもをもつ親の支援を考える

～ペアレントメンターと家族支援～

【主 催】NPO 法人北海道学習障害児・者親の会クローバー

《配信期間》 令和 2 年 11 月 16 日 ～ 令和 3 年 3 月 12 日

《開催方法》 YouTube 動画配信

《受講料》 無料（通信料はご自身でご負担ください）

《視聴について》

① 発達障がいのある子どもをもつ家族への支援を考える

室橋春光先生（札幌学院大学教授）

<https://youtu.be/TNXQdj0Bi3k>

② ペアレントメンターの活動について

大館美奈子氏（札幌市自閉症・発達障がい支援センターおがる）

長田じゅん子（札幌市ペアレントメンターコーディネーター）

<https://youtu.be/lr4AfMy5m1g>

《お問い合わせ先 メール》

[clover\\_oyanokai@hotmail.com](mailto:clover_oyanokai@hotmail.com)

#### ペアレントメンターとは…

「親による親のための相談者」の意。発達障がい支援の領域で、発達障害のある子を育ててきた先輩保護者が、同じ立場の他の親からの相談を受け、今までの子育て経験を活かして気持ちに寄り添い、共感して親御さん達を応援します。クローバーでは、平成 23 年度より札幌市から「発達障がいに関する家族支援事業」の委託を受け、活動を行っています。

（公開講座案内チラシより抜粋）

## 第 1 回国立のぞみの園セミナー

### 障害のある人の健康診断

～幼児期から必要なこと～

方 式	オンデマンド配信
配信期間	令和 3 年 1 月 18 日～2 月 26 日
受講料	1000 円 書籍「健康診断」付き
申込期日	令和 3 年 2 月 10 日

受講申込・詳細 国立のぞみの園ホームページ <http://www.nozomi.go.jp>  
「要請・研修」→「研修のご案内」  
→「国立のぞみの園セミナー障がいのある人の健康診断」申込フォームへ

# 日本自閉症協会 Web 座談会

## 「新型コロナ禍での自閉症の人たちの暮らしを考える座談会」

<概要>新型コロナウイルスの蔓延に伴う生活様式の変化について、自閉症児者の様々な症例を見てきた専門ドクター達が、これからの暮らし方や新たな価値観について語っております。

○本人・家族編（約 50 分）

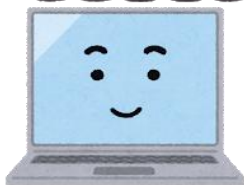
○支援者・ストレス編（約 30 分）

日本自閉症協会 <http://autism.or.jp>

### ドコモ・プラスハートィーの障がい者情報サイト ハートィーサロン

<https://plushearty-salon.com/>

知的障がいや発達障がいのある方たちが受けられる福祉制度・支援制度を「動画でわかる 障がい者福祉制度・サービス」というコーナーにてシチュエーション別に紹介しています。また、「マンガ ハートィー推進室の日常」ではドコモグループ特例子会社であるドコモ・プラスハートィーでの実話に基づくマンガや、「新しいあおいさんの部屋」（又村氏 Blog）「スーパー又村塾 ONLINE」も UP されています。



厚生労働省ホームページより抜粋 <https://www.mhlw.go.jp>

### マスク等の着用が困難な状態にある 発達障害のある方等への理解について

発達障害のある方については、触覚・嗅覚等の感覚過敏（\*1）といった障害特性により、マスク等の着用が困難な状態にある場合があります。

WHO の「COVID-19 に関連した地域社会の子どものためのマスク使用に関するアドバイス」（\*2）においては、「発達上の障害や他の障害、またはマスク着用に支障をきたす可能性のある特定の健康状態をもつ子どもに対しては、マスクの使用を強制するべきではない」「フェイスシールドなどのマスク着用に代わる選択肢を与えるべき」としています。

また、WHO「Q&A：COVID-19 に関連する子どもとマスク」（\*3）の中の「発達上の障害のある子どもはマスクを着用すべきか？」という項目では、「発達上の障害、その他の障害、またはその他の特定の健康状態のあるあらゆる年齢の子どもにマスクを使用することは必須ではなく、子どもの親、保護者、教育者、医療提供者、またはそのいずれかによってケースバイケースで評価されるべきである。いずれの場合でも、マスクを容認することが困難な重度の認知障害または呼吸障害のある子どもは、マスクを着用する必要はない。」とされています。

発達上の障害に係るマスク着用の困難性には感覚過敏の特性によるものが含まれ、子どものみならず、成人に至っても継続する場合も想定されます。

また、フェイスシールドなどのマスク着用に代わる方法についても、重度の知的障害など障害特性によっては困難な場合があります。

こうした障害特性により、マスク等の着用が困難な方に対する国民の皆様のご理解をお願いいたします。



## 日本自閉症協会 自閉症に関するアンケート調査

新型コロナウイルス流行により“自閉症の方”が受けた影響に関する調査研究

＜対象＞自閉症の子どもを持つ親

＜期間＞2020年12月2日（水）～12月下旬頃まで

<http://www.autism.or.jp/>（日本自閉症協会ホームページにて回答）

### 発達障害情報・支援センター

#### 新型コロナウイルス感染症の影響について アンケート結果速報より（一部抜粋）



調査期間：令和2年7月3日（金）～8月17日（月）

調査方法：WEBによるアンケート調査（無記名式）

回答件数：852件（当事者352件、保護者/家族500件）

#### Q.＜新しい生活様式＞が始まって

##### 良かったこと・楽になったこと

##### （当事者の皆さんからの回答一部）

- ・人と接する機会が少なくなり、人間関係のストレスが減った
- ・在宅勤務で通勤がなくなり（減り）、身体的な疲労が減った
- ・在宅勤務で、自分の好きな環境、静かな環境で作業ができるようになり、集中力が上がった
- ・Webミーティングツールや通販の利用など、新たなスキルが身についた
- ・公共交通機関や店内の人が少なく、距離も保たれるので、とても快適だった
- ・電話での診察になり、通院の負担が減った
- ・家にずっといる状態でも、罪悪感を感じずに過ごすことができた
- ・イベントがオンラインで行われるようになり、参加しやすくなった

#### Q.＜新しい生活様式＞が始まり、

##### ご本人にとって良かったこと・楽になったこと

##### （ご家族からの回答一部）

- ・お店では、並ぶ位置など、視覚表示が増えてわかりやすくなった
- ・お店や病院など、ソーシャルディスタンスで人との距離ができ、快適になったようだ

- ・在宅勤務で人と接触する機会が減り、楽になったよう
- ・学校の欠席を気にせず過ごすことができ、ストレスが減ったよう
- ・家でゆっくり過ごせて、本人にとっては良い時間だったよう
- ・学校行事（集団活動）が減り、おだやかに過ごせるようになった
- ・遠隔授業のおかげで、自宅の快適な環境で学習できるようになり、よかった
- ・通学・通勤がなくなり、心身ともに楽になったよう

#### 【活動報告】

10月30日 第7期地域福祉実践計画

策定委員会（仲上）

11月8日 青空会

11月5日 北広島市障がい支援計画

ヒアリング（福祉課松本主査と面談）

役員会

#### 【今後の予定】

令和3年1月14日 役員会

2月4日 青空会

この会報は、会の趣旨に賛同下さる方々に、私たちの活動を広く紹介する目的で発行しています。ほかの目的に使用しないよう、また、破棄する場合は取り扱いにご注意下さるようお願いいたします。

会報担当

【中川 斉藤 佐藤 井上】